

オプトアウト

研究の概要

標題：我が国における再発上皮性卵巣がん・卵管がん・腹膜がんに対する secondary debulking surgery の現状と再々発時の治療法および予後に関する調査研究(KCOG-G1402)

対象者：2000年1月-2014年9月に卵巣がん・卵管がん・腹膜がんの診断を受け、当院にて初回治療で完全奏効（画像診断にて全病変が消失）が得られた患者さまの中で、再発に対して secondary debulking surgery（2回目の根治手術）を施行した方を対象としています。

概要：診療の過程で得られた対象患者さまの診療記録を、患者さまが特定されないよう匿名化するほか、患者さまのプライバシーにも十分に配慮した上で使用させて頂き、再発卵巣癌の治療方法を検証します。

研究責任者

奈良県立医科大学 産婦人科教室 岩井 加奈

連絡先：0744-22-3051 e-メールアドレス：iwaikana@narmed-u.ac.jp

研究内容の詳しい資料などをご希望の場合は、電話もしくは e-メールでご連絡いただければ開示させていただきます。（ただし、他の方の個人情報や知的財産の保護等に支障のない範囲に限定させていただきます）

研究対象となる患者様の個人情報の開示を希望される場合は、電話もしくは e-メールで御連絡いただければ御本人または代理人の方に対してのみ、開示させていただきます。

研究対象となる患者様やその関係者の方からの御相談は、電話もしくは e-メールで承ります。

研究への参加を希望されない場合は、不参加の意思を電話もしくは e-メールで御連絡ください。参加されなくても、治療などに関して何ら不利益を被ることはありません。